



# 三井海洋開発株式会社

第19回定時株主総会  
2005年3月29日



# 2004年12月期 営業の概況

プロジェクトハイライト

既受注プロジェクト建造工事

新規受注プロジェクト

チャータープロジェクト

チャーター、オペレーション期間

プロジェクト・ロケーション

## プロジェクトハイライト

## 既受注プロジェクト建造工事



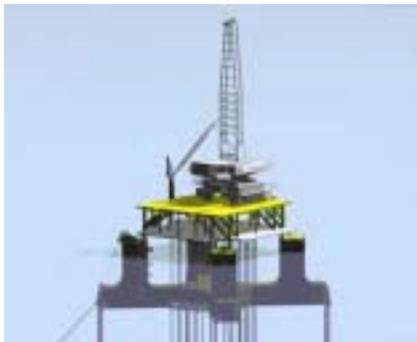
CNR Baobab FPSO



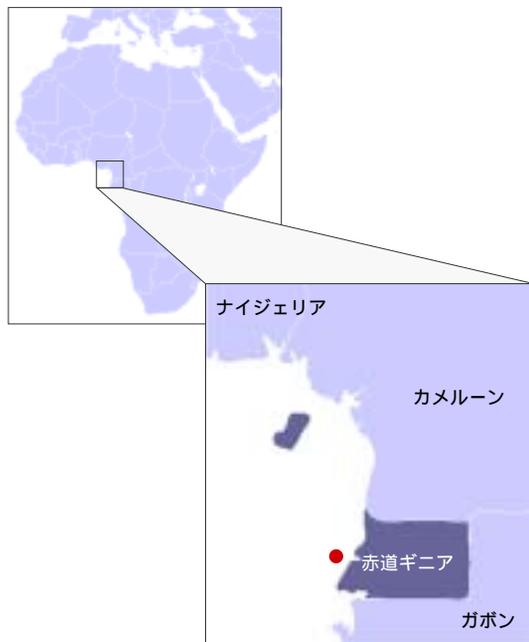
Santos Mutineer-Exeter FPSO

- ◇ シンガポールで行われていた2基のFPSO建造工事はスケジュール通り進行
- ◇ 2基のFPSOはそれぞれ当社の持分法適用関連会社が所有し、2005年前半からチャーター開始予定

# プロジェクトハイライト 新規受注プロジェクト



Okume TLPイメージ図



## Amerada Hess Oveng & Okume/Ebano TLPs

- ◇ 2004年10月にMODEC International LLCがTLP2基の建造工事を受注
- ◇ 客先: Amerada Hess Equatorial Guinea, Inc.
- ◇ フィールド所在国: 西アフリカ・赤道ギニア沖隣接する2つのフィールド開発用TLP
  - ◇ Ovengフィールド(水深280m)
  - ◇ Okume/Ebanoフィールド(水深500m)
- ◇ 契約形態: EPC
- ◇ 造船所: 三星重工業(韓国)
- ◇ 据付予定: 2006年2Q

# プロジェクトハイライト      チャータープロジェクト

Nexen Buffalo FPSO

PEARL Jasmine FPSO



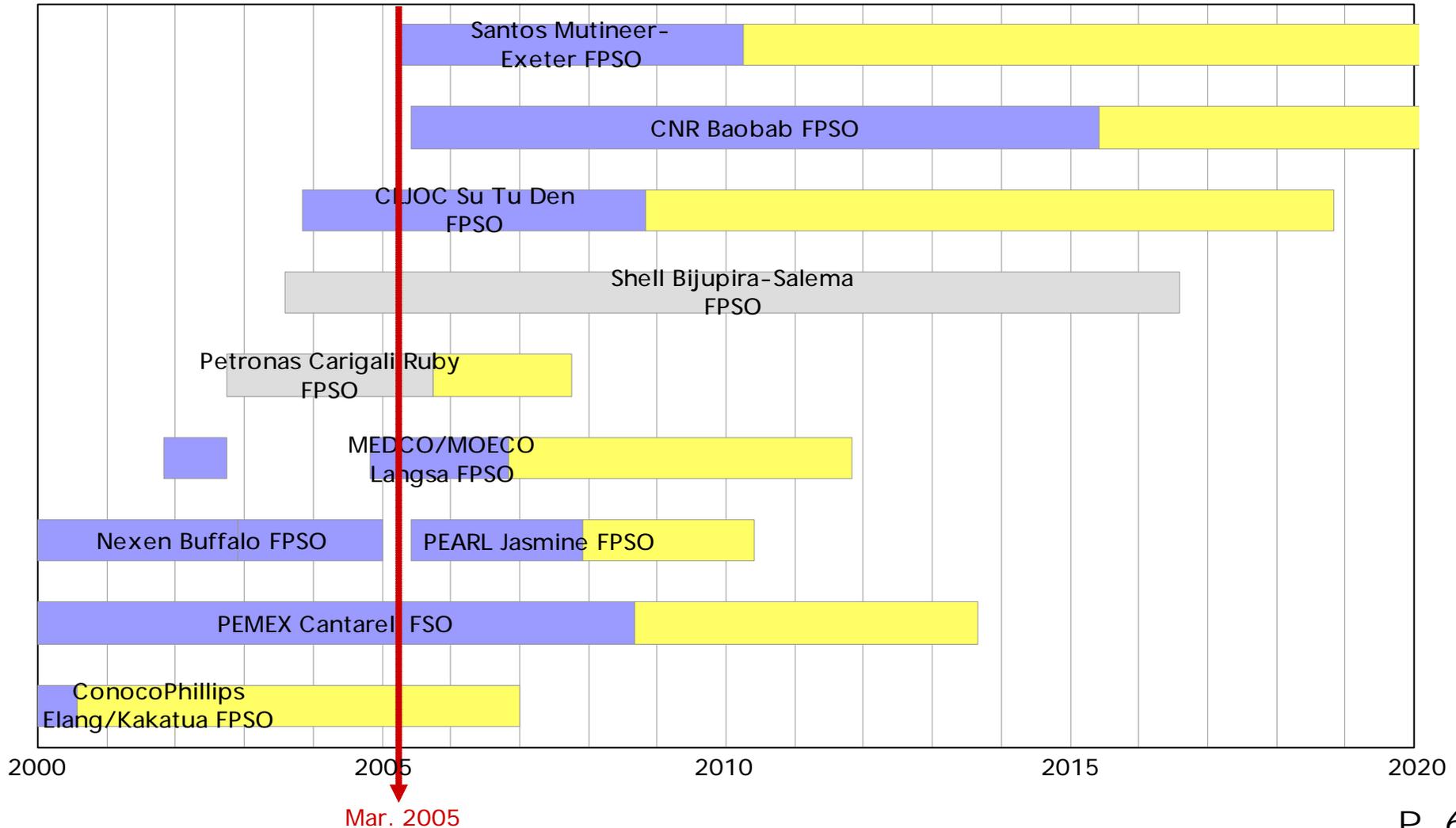
- ◇ 当社初の再チャータープロジェクトを受注
- ◇ FPSO Buffalo Ventureは現在シンガポールで整備・改造中
- ◇ 2005年5月よりPEARL Energy社Jasmineフィールド(タイ)にて再チャーター開始予定

MEDCO/MOECO Langsa FPSO

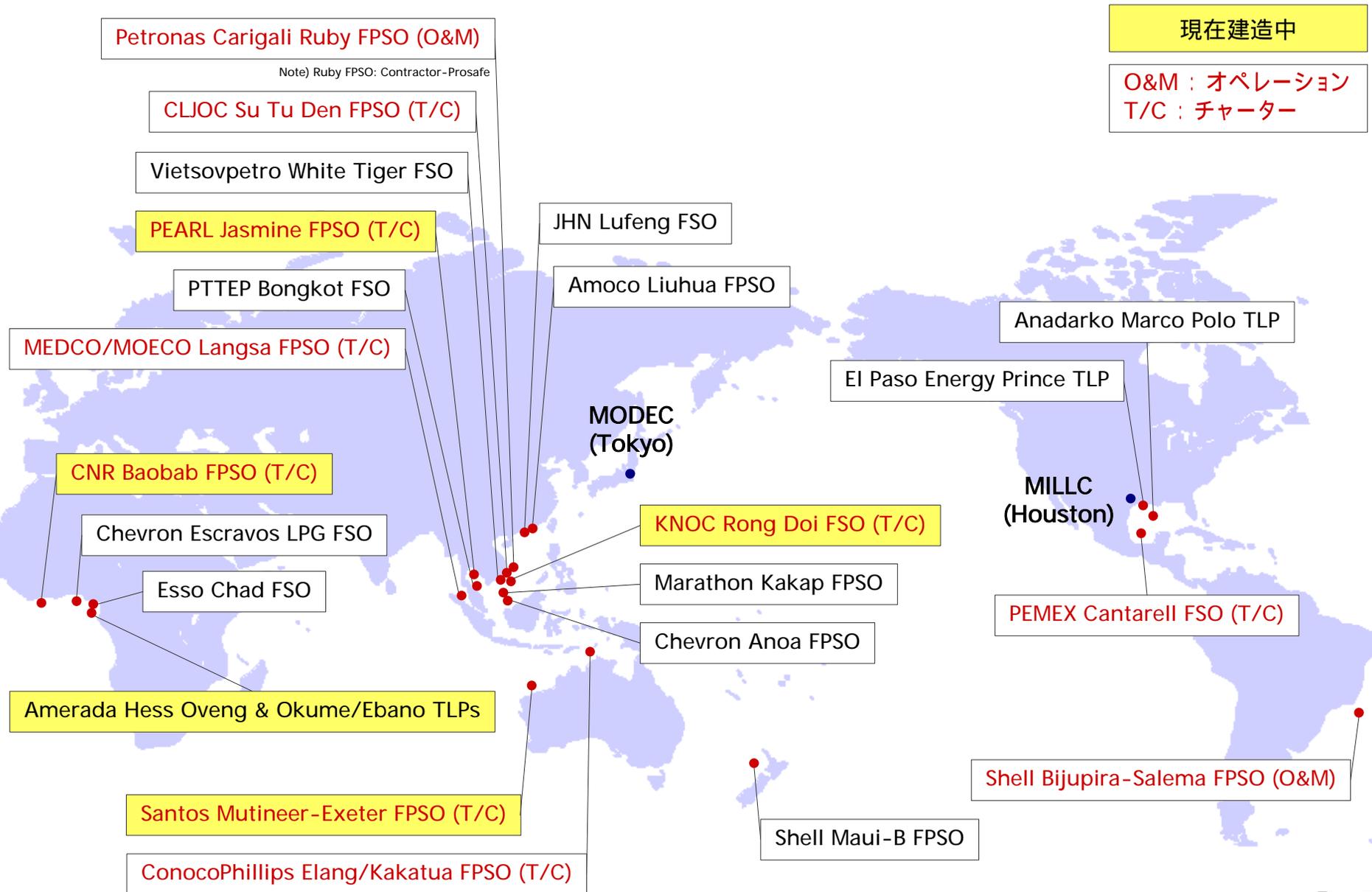


- ◇ 2004年11月にチャーターを再開、現在順調に稼動中
- ◇ (これまでの経緯)2001年11月に生産開始、その後客先Matrix社の倒産により2002年10月から生産一時停止

# チャーター、オペレーション期間



# プロジェクト・ロケーション





## 2004年12月期 連結業績

受注高

売上高

受注残高

経常利益

当期純利益

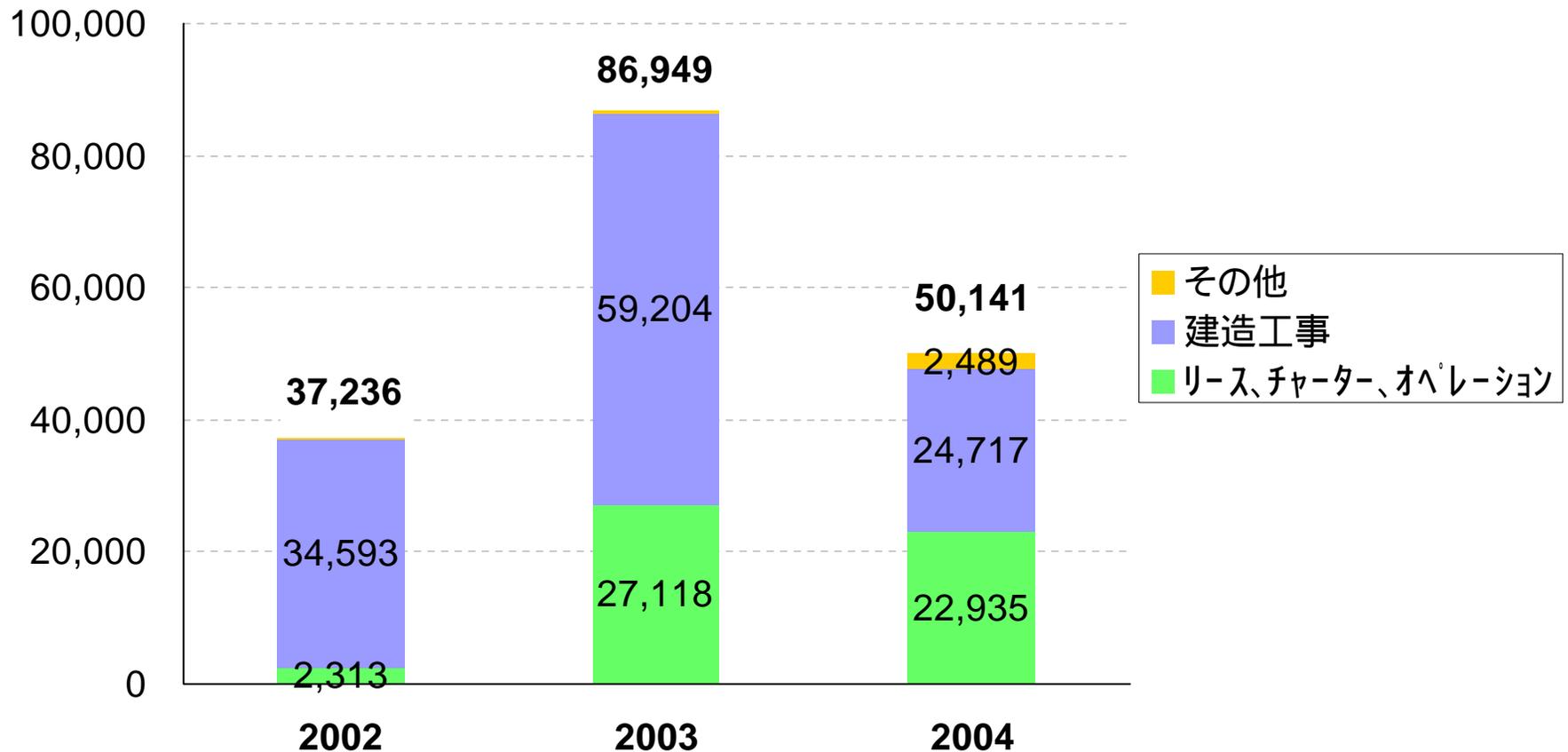
資産の部

負債・資本の部

# 連結受注高

◇ 連結受注高は501億円

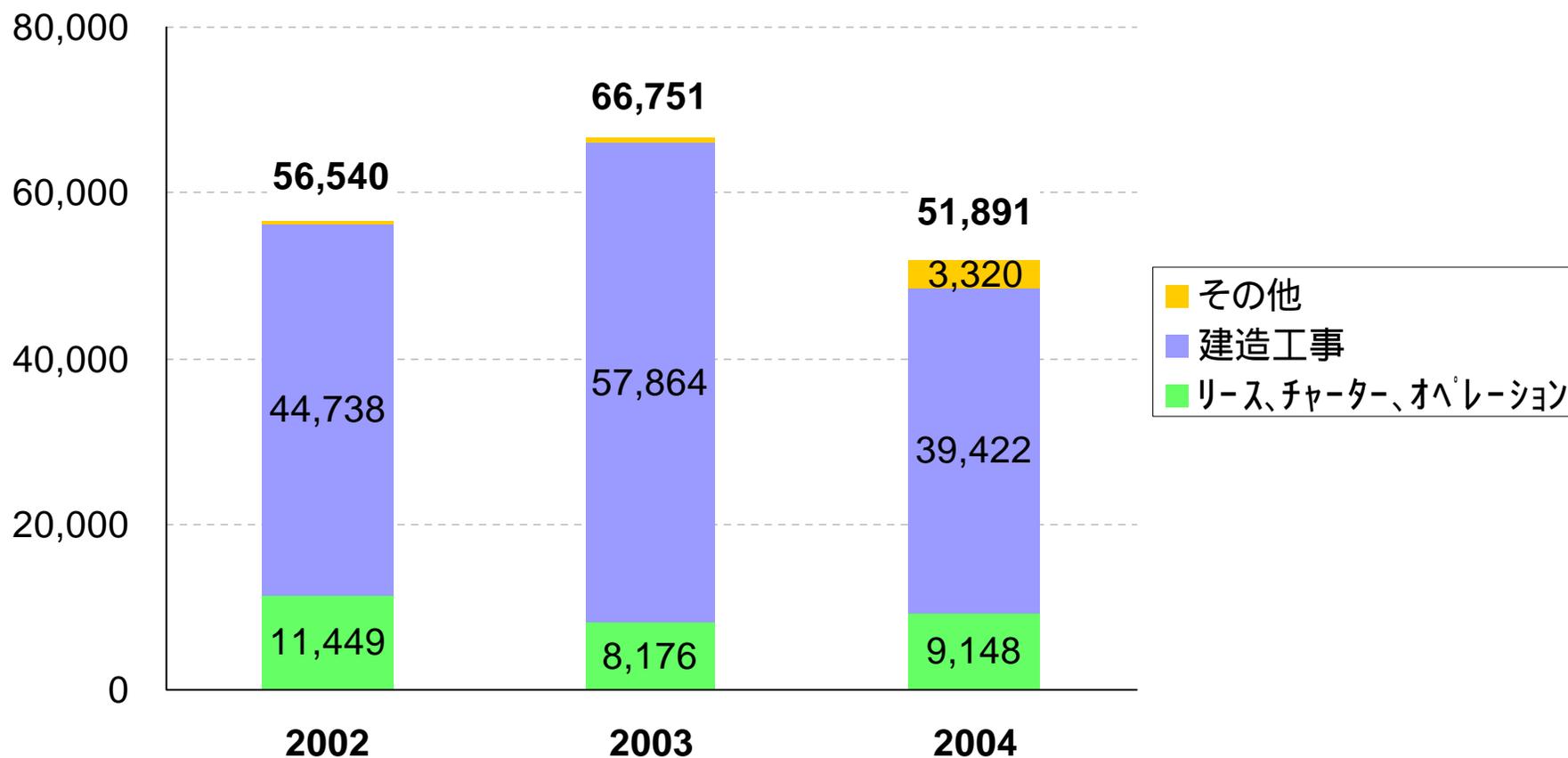
(単位:百万円)



# 連結売上高

◇ 連結売上高は518億円

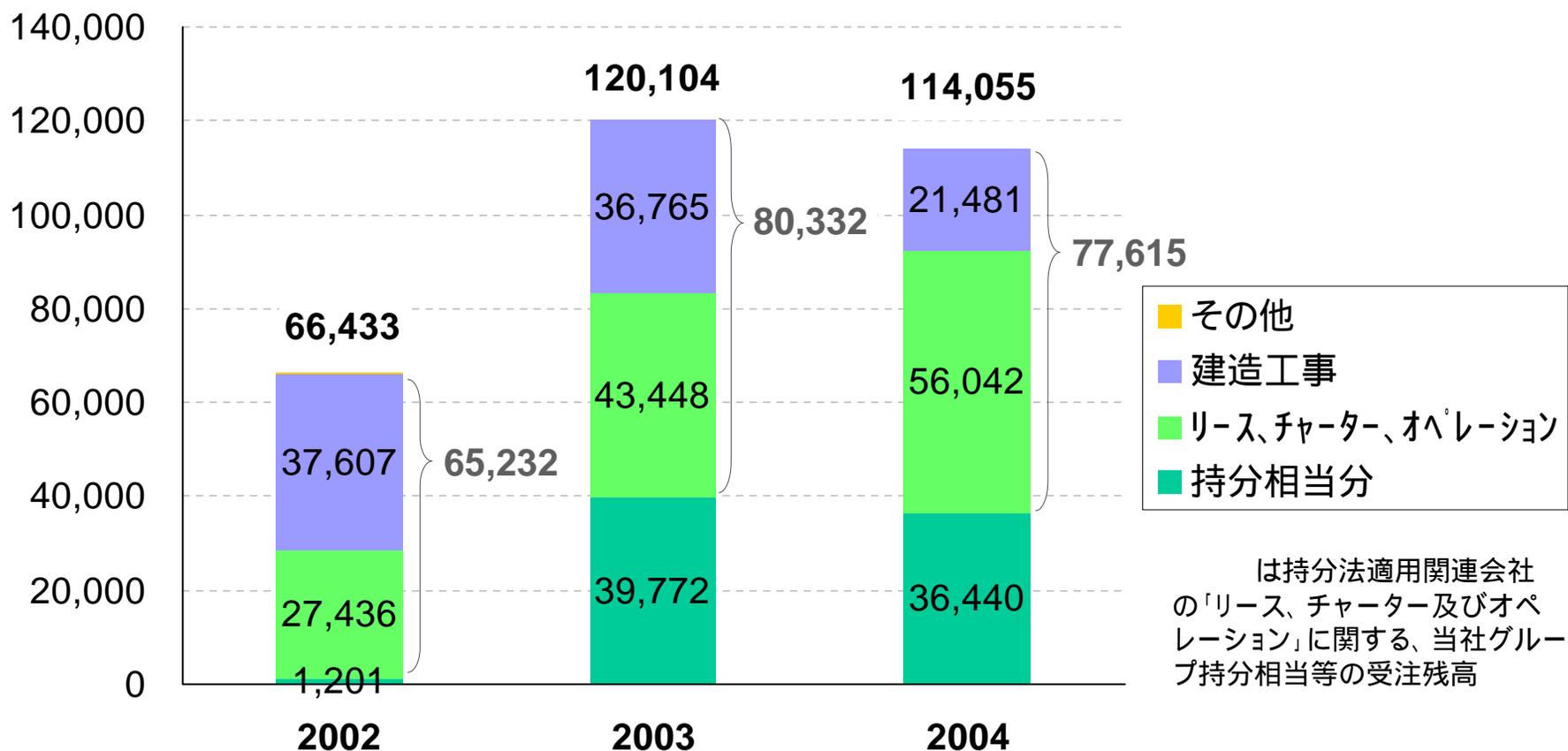
(単位:百万円)



# 連結受注残高

✧ 持分相当分も含めた連結受注残高は1,140億円

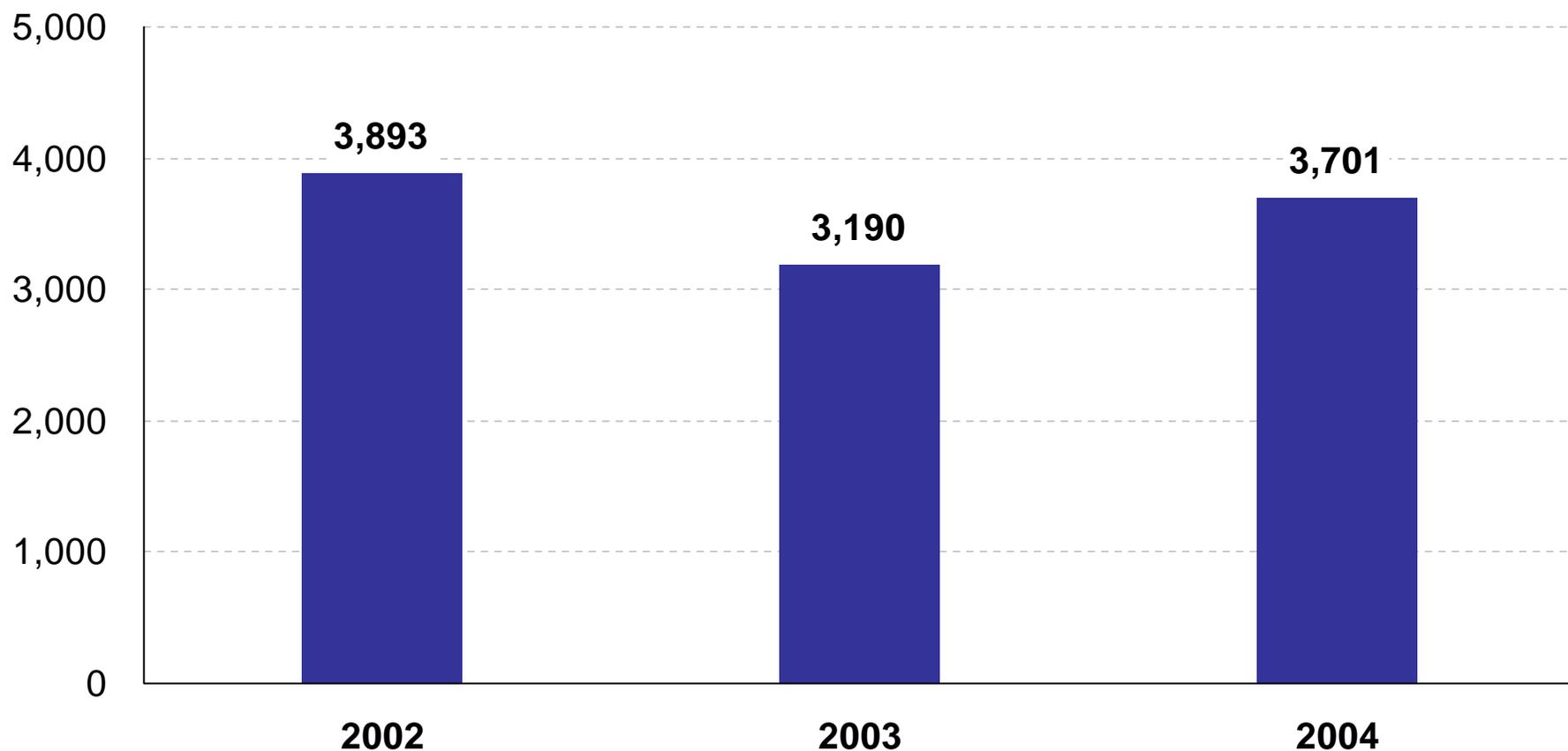
(単位:百万円)



# 連結経常利益

◇ 連結経常利益は37億円

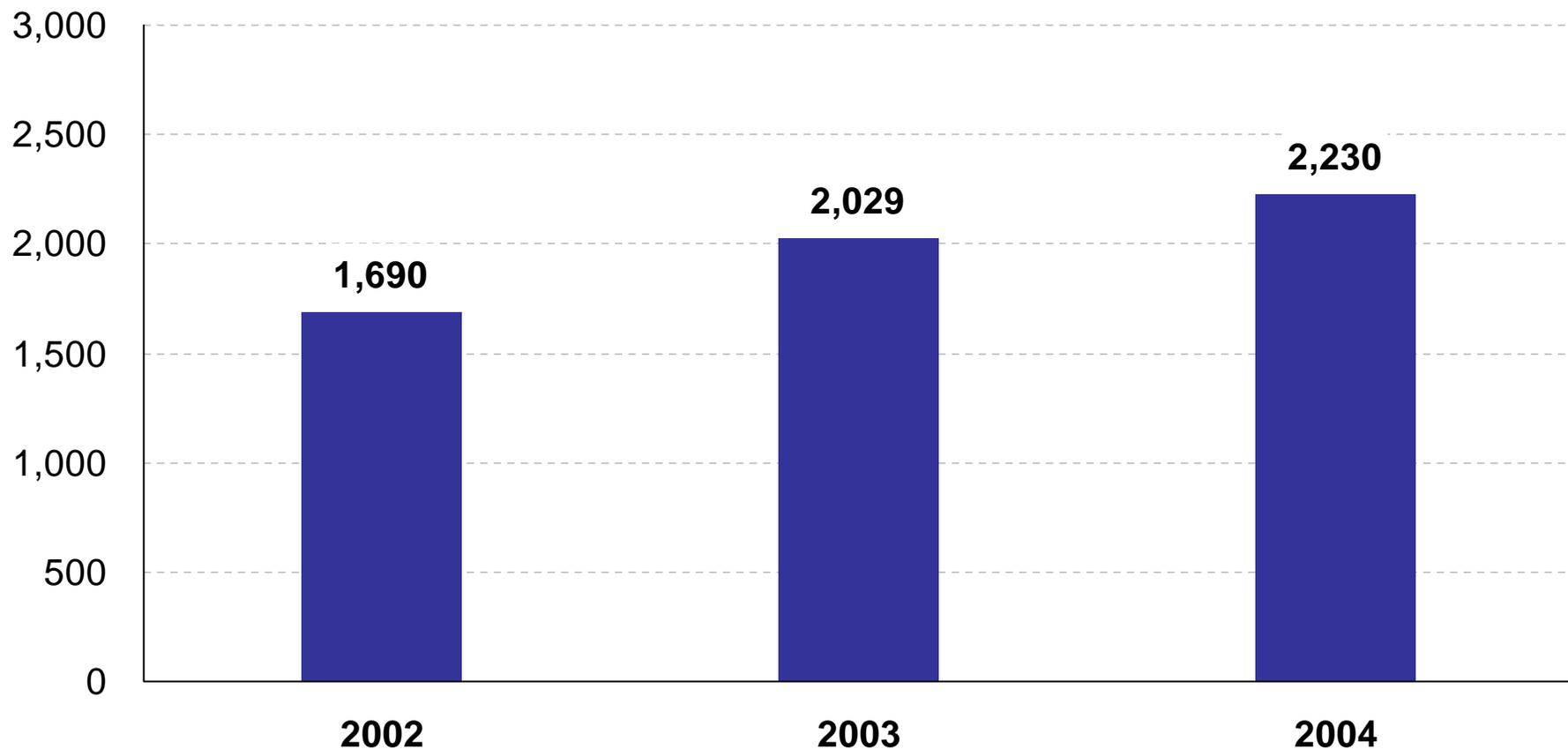
(単位:百万円)



# 連結当期純利益

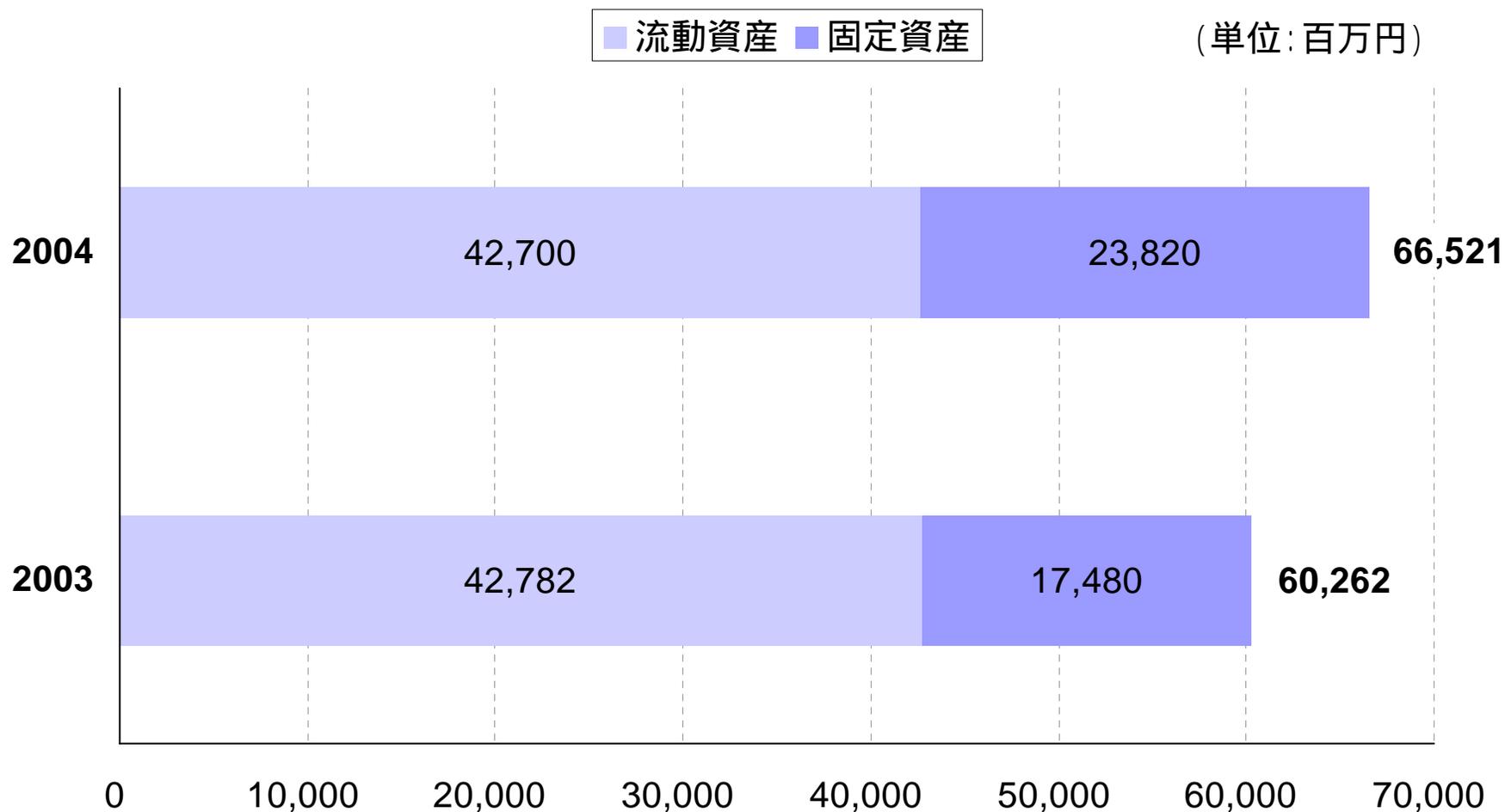
◇ 連結当期純利益は22億円

(単位:百万円)



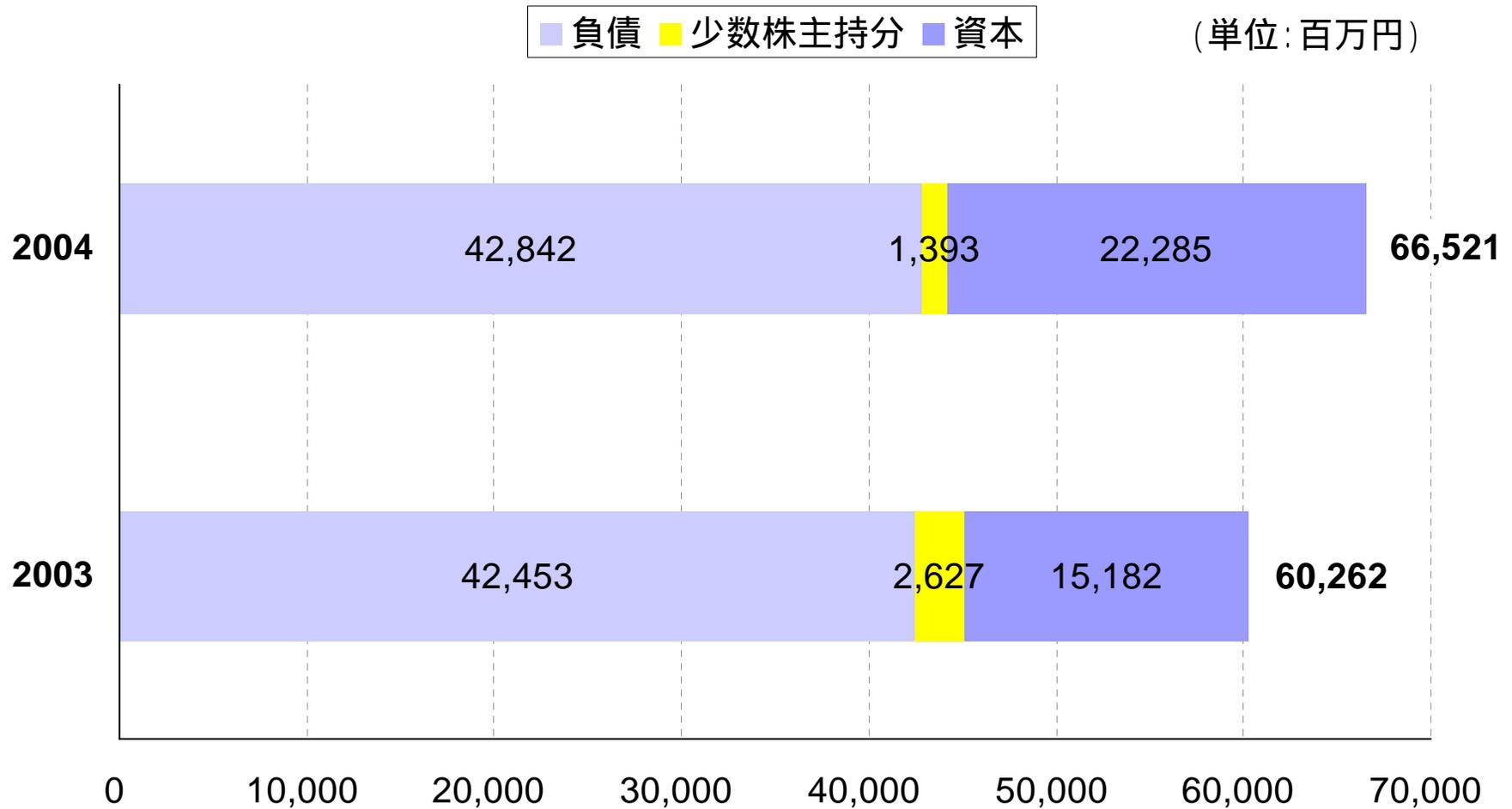
## 連結資産の部

◇ 流動資産427億円、固定資産238億円、資産合計665億円



## 連結負債・資本の部

◇ 負債合計428億円、少数株主持分13億円、資本合計222億円





## 2004年12月期 単体業績

売上高

経常利益

当期純利益

資産の部

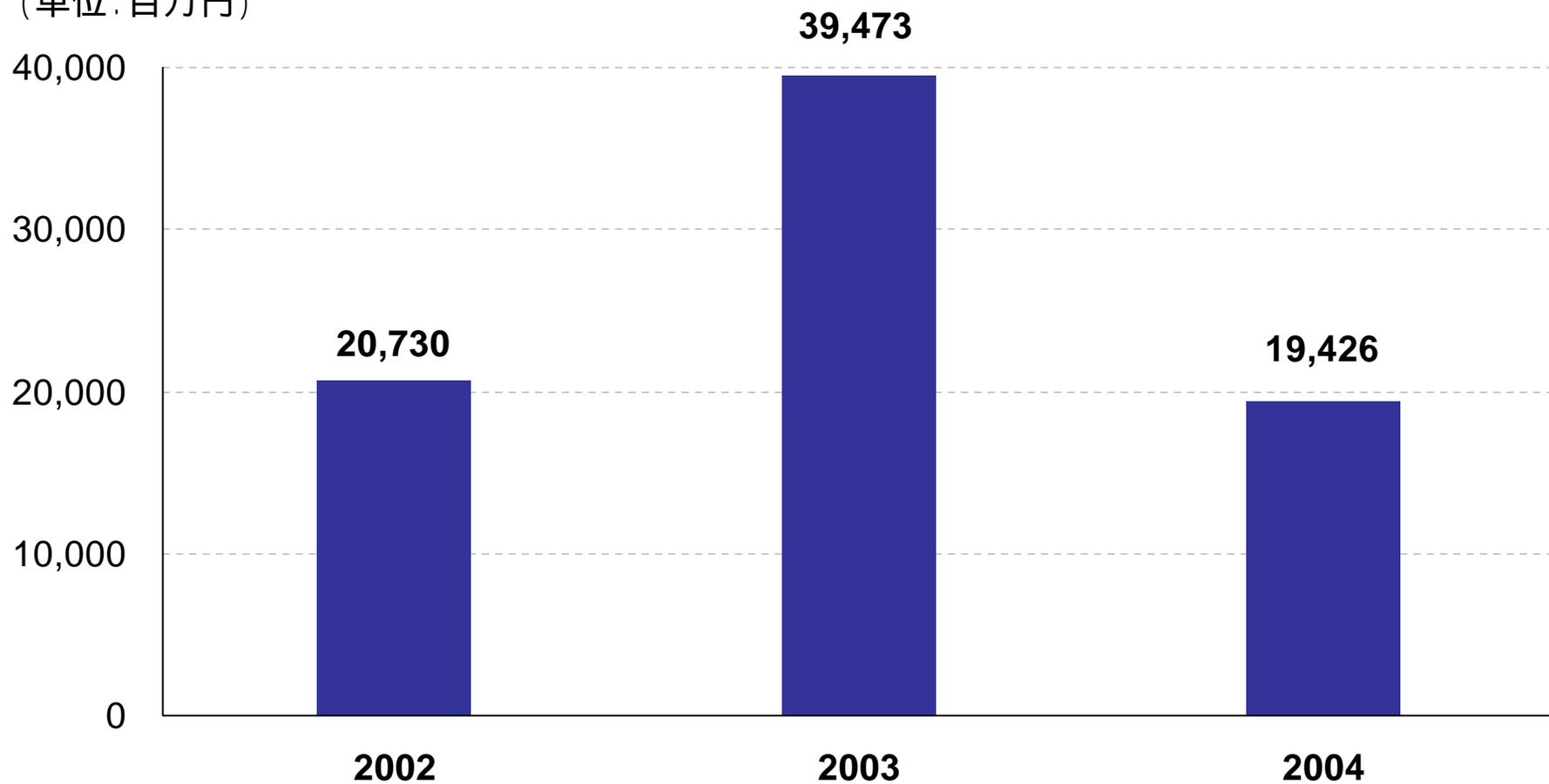
負債・資本の部

資本の部

# 単体売上高

◇ 単体売上高は194億円

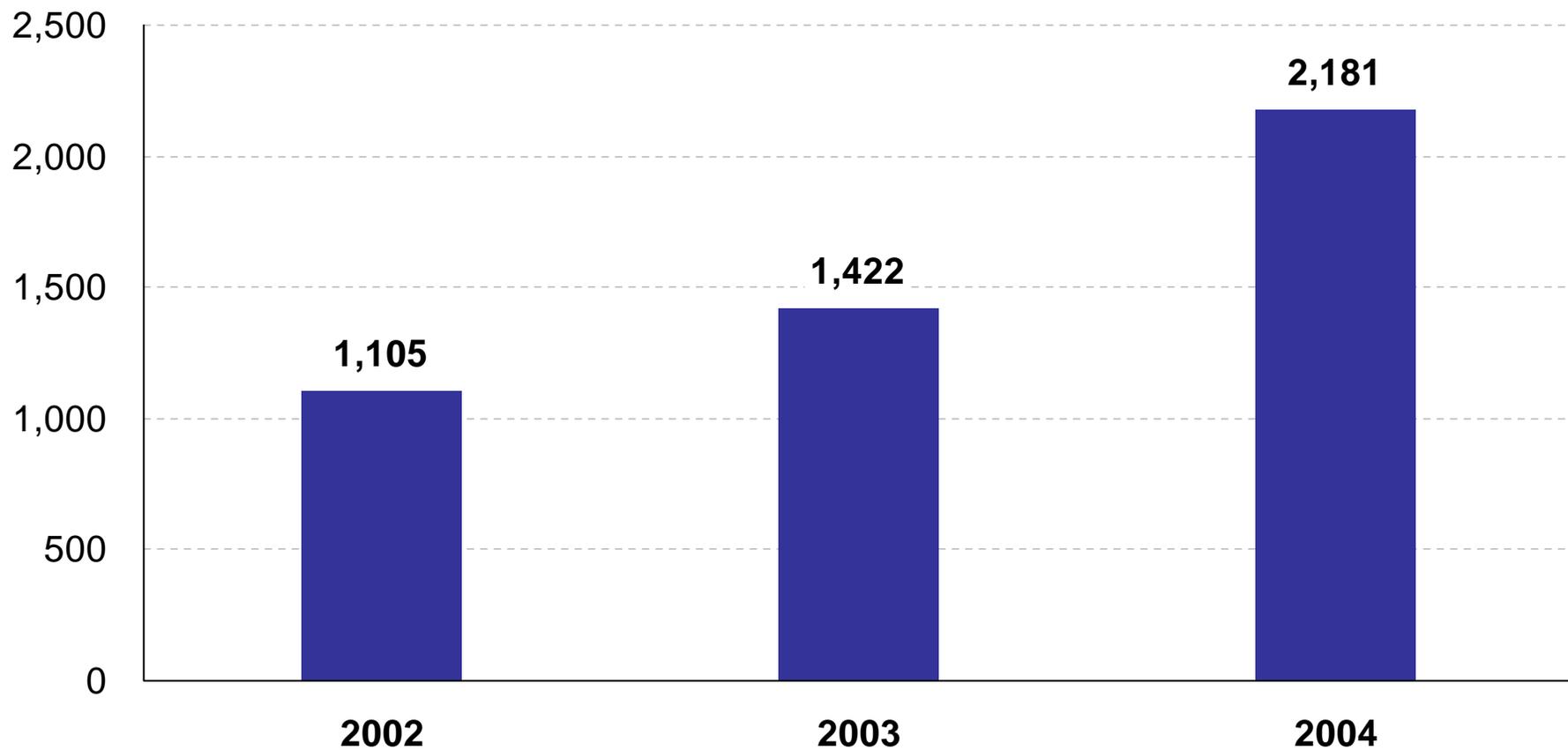
(単位:百万円)



# 単体経常利益

✧ 単体経常利益は21億円

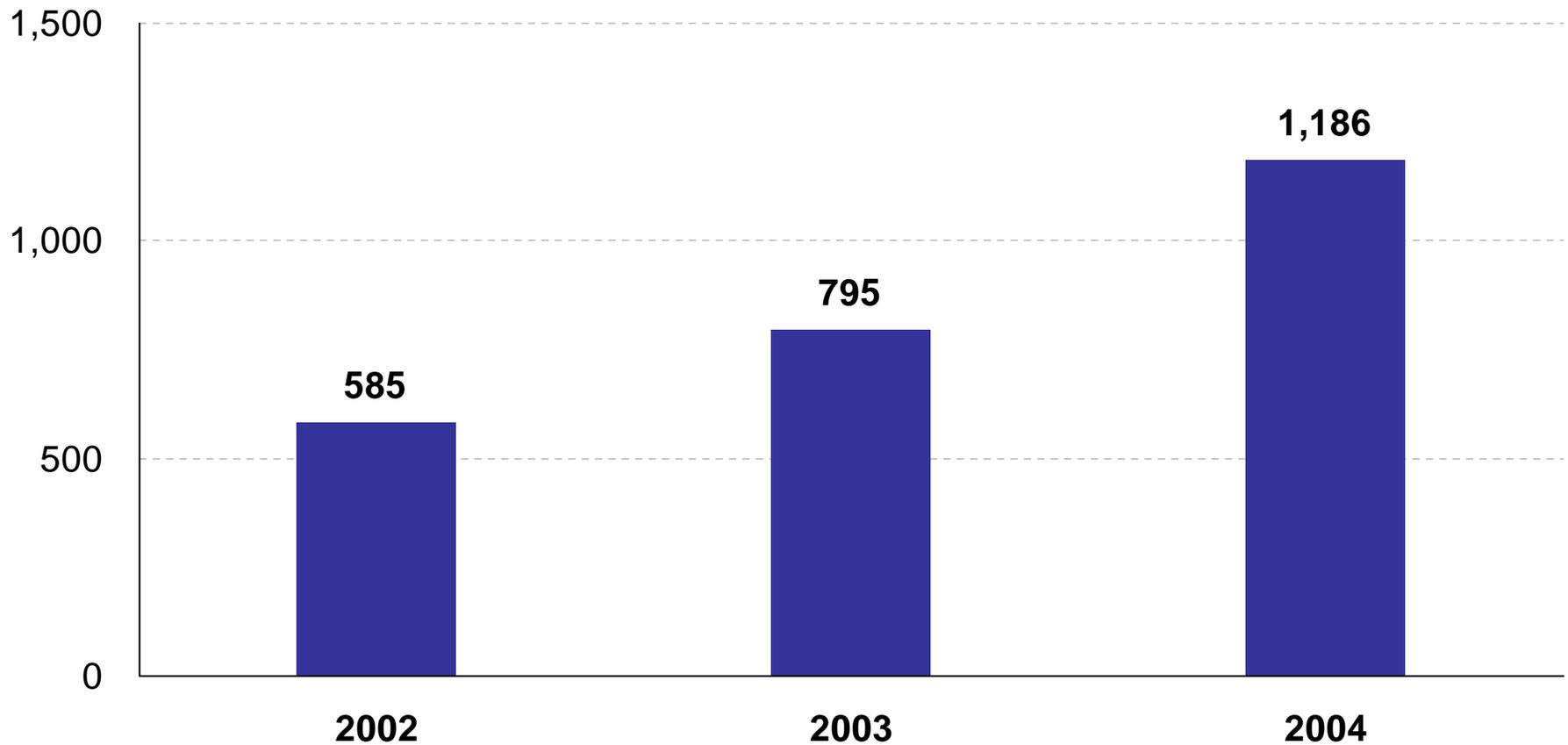
(単位:百万円)



# 单体当期純利益

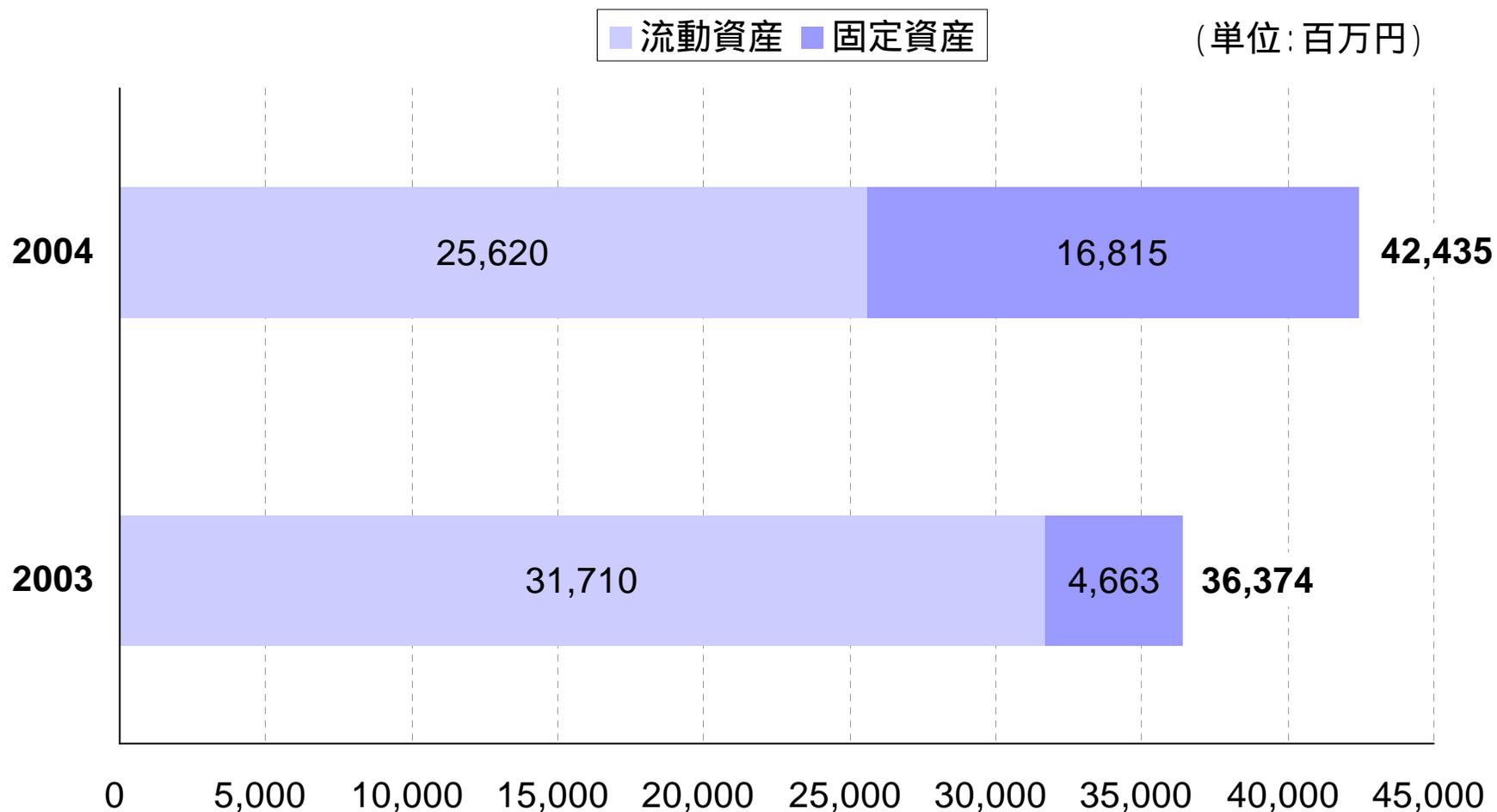
◇ 单体当期純利益は11億円

(単位:百万円)



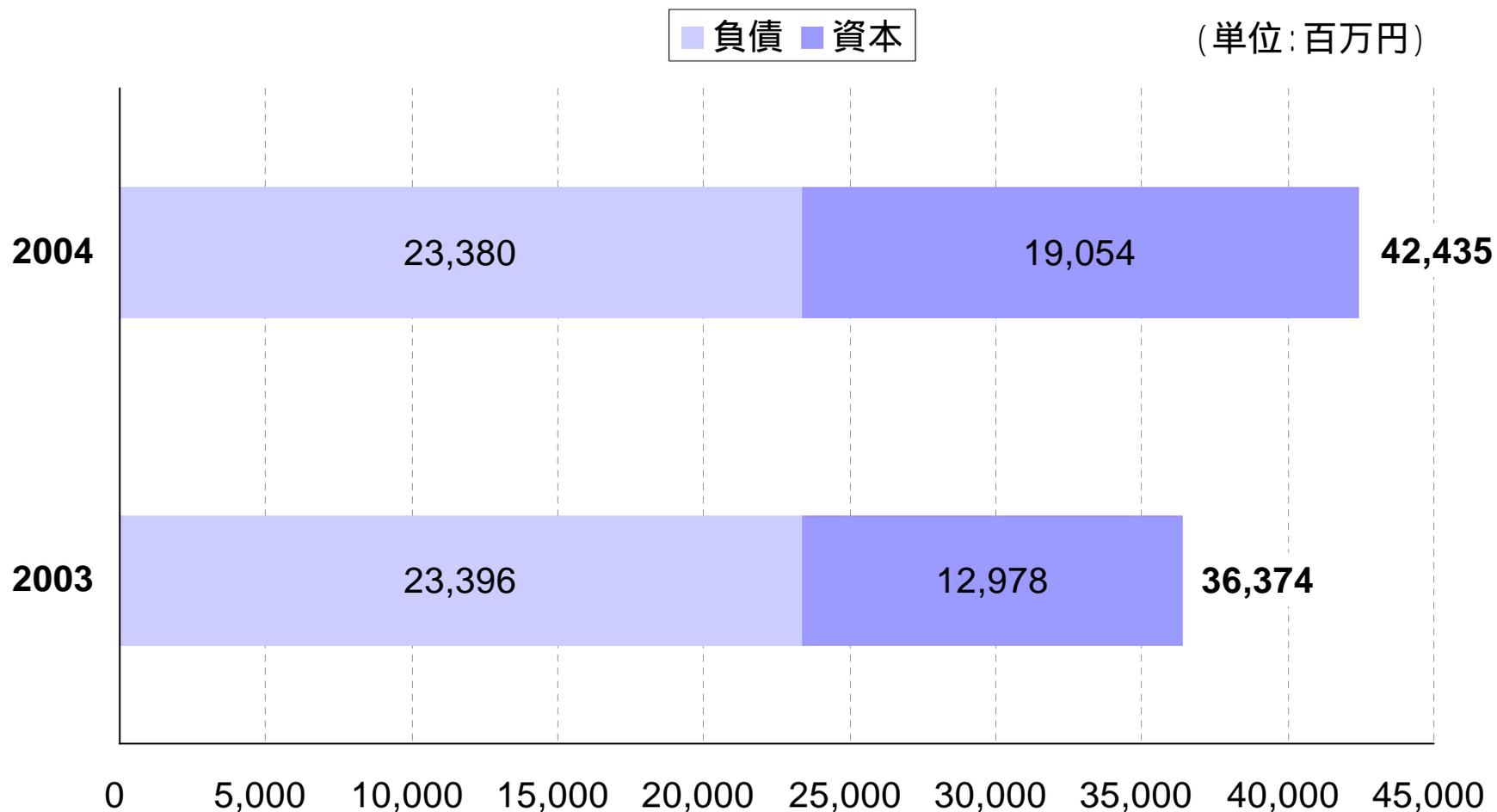
# 単体資産の部

◇ 流動資産256億円、固定資産168億円、資産合計424億円



# 単体負債・資本の部

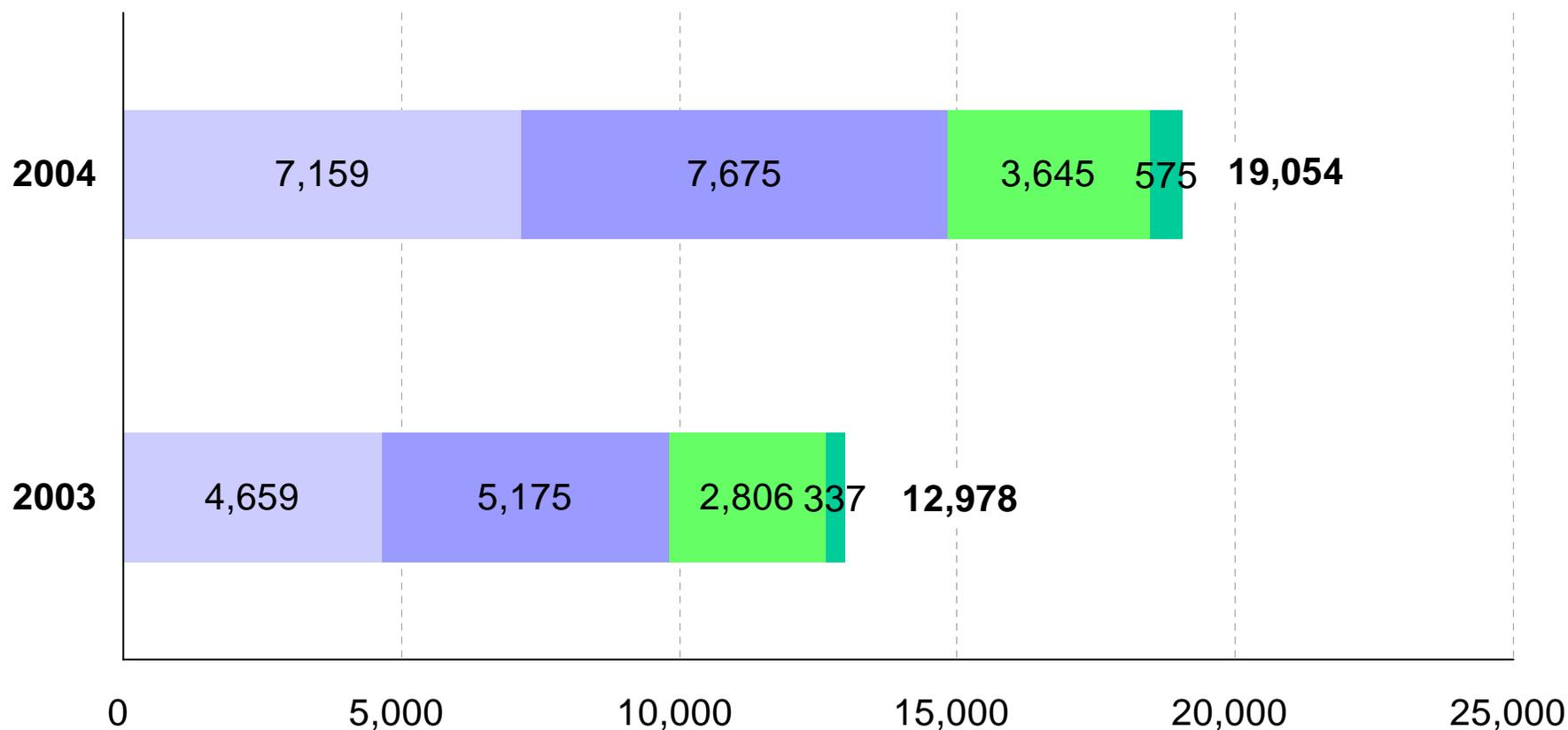
◇ 負債合計233億円、資本合計190億円



## 単体資本の部

✧ 資本金71億5,900万円、資本剰余金76億円、利益剰余金36億円  
株式等評価差額金5億円、資本合計190億円

■ 資本金 ■ 資本剰余金 ■ 利益剰余金 ■ 株式等評価差額金 (単位:百万円)



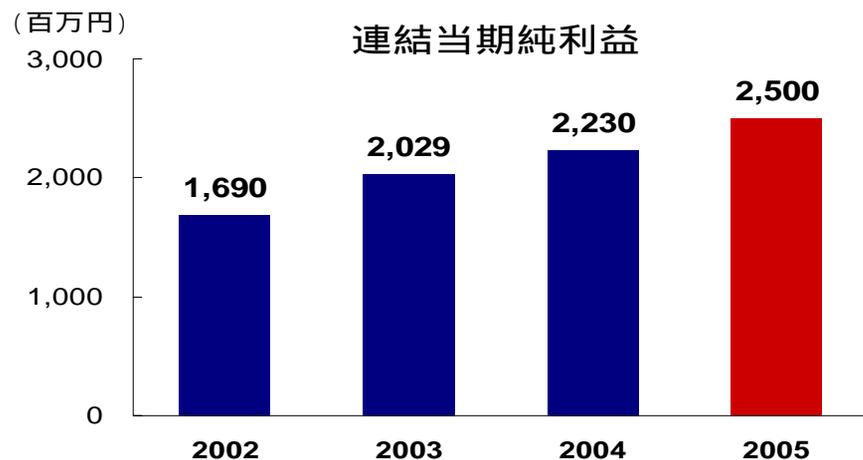
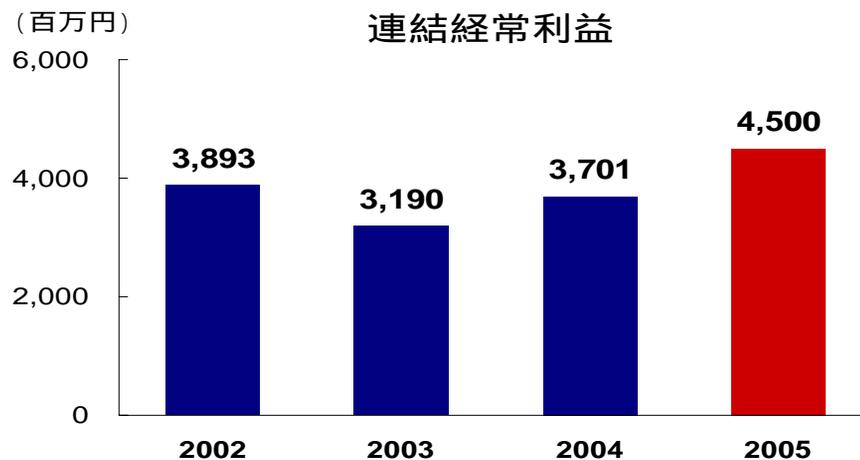
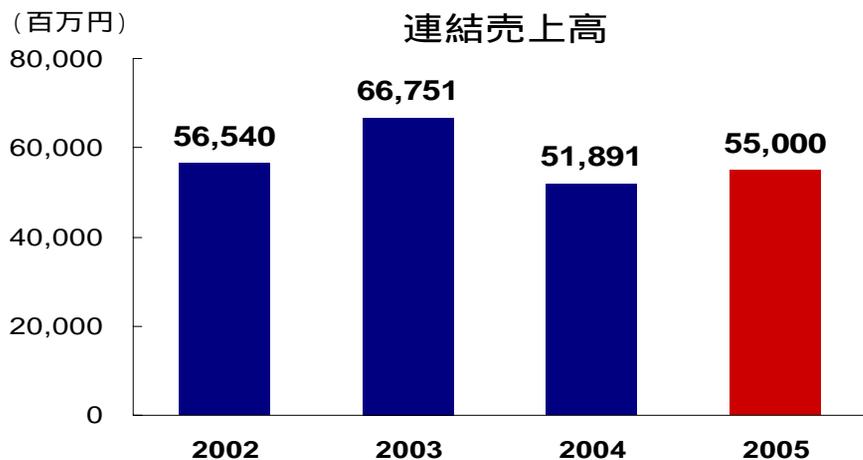


# 2005年12月期業績の見通し

2005年12月期の業績予想

今後営業活動を推進する主要プロジェクト  
対処すべき課題

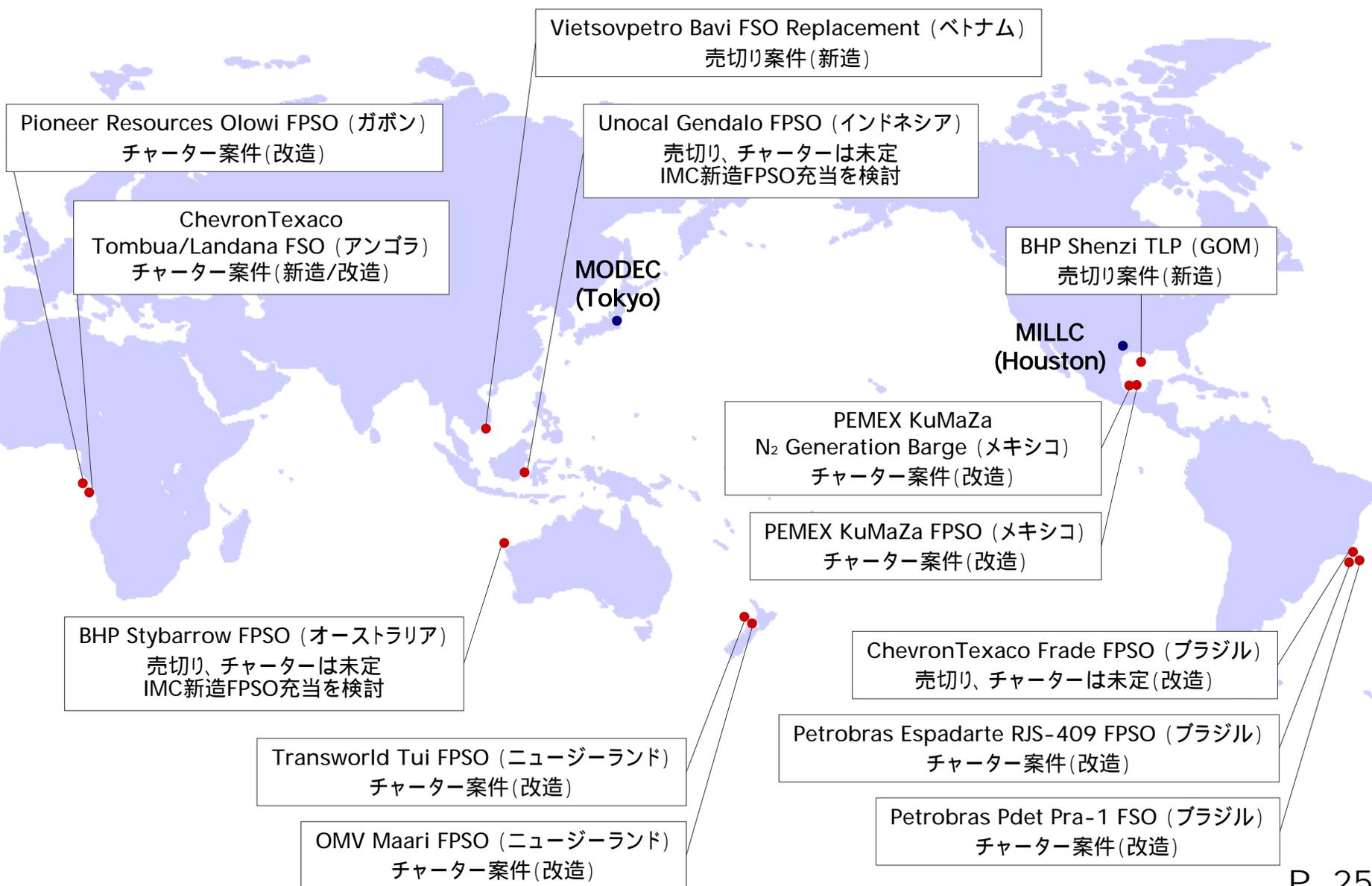
# 2005年12月期の業績予想



◇ 2005年12月期の連結売上高は550億円を予想

- ◇ 建造工事 : 420億円
- ◇ リース、チャーター及びオペレーション : 120億円
- ◇ その他 : 10億円

# 今後受注活動を推進する主要プロジェクト



# 対処すべき課題

- ◇ より付加価値の高いサービスの提供
  - ◇ 大水深海域の開発
  - ◇ “Full Field Development”への取り組み
  
- ◇ 天然ガス・次世代エネルギーへの対応
  - ◇ 豊富な埋蔵量、クリーンエネルギーの代表
  - ◇ LNG FPSO、LPG FPSO、GTL FPSO、NGH Floating Production systemなど
  
- ◇ プロジェクト・マネジメントの強化と人材の育成
  - ◇ プロジェクト・マネジャーの育成
  - ◇ ナレッジ・マネジメント・システムの構築
  - ◇ サブ・コントラクターとの連携、協力体制を強化
  
- ◇ 資金調達の多様化
  - ◇ プロジェクトの大型化、リース、チャータープロジェクト数の増加 資金需要の拡大
  - ◇ 資金調達力の強化、資金調達方法の多様化
  - ◇ パートナーとの提携による資金負担の軽減